

UDC 645.13 : 677.076 : 620.173

L 1022

# JIS

## 繊維製床敷物の荷重による 厚さ減少に関する試験方法

JIS L 1022-1992

平成4年3月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：平成 4.3.1

官報公示：平成 4.4.28

原案作成協力者：財団法人 敷物検査協会

審議部会：日本工業標準調査会 繊維部会（部会長 高久 明）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部繊維化学規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

繊維製床敷物の荷重による  
厚さ減少に関する試験方法

L 1022-1992

Testing methods for loss of thickness by loading  
of textile floor coverings

1. 適用範囲 この規格は、繊維製床敷物<sup>(1)</sup>(以下、敷物という。)に静的又は動的な荷重を加えた場合の厚さの減少に関する試験方法について規定する。

注<sup>(1)</sup> 繊維の使用表面をもち、一般に床に敷いて使用されるものをいう。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS G 4051 機械構造用炭素鋼鋼材

JIS K 6301 加硫ゴム物理試験方法

JIS L 1021 繊維製床敷物の構造に関する試験方法

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 2094-1986 Textile floor coverings—Determination of thickness loss under dynamic loading

ISO 3415-1986 Textile floor coverings—Determination of thickness loss after brief, moderate static loading

3. この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

2. 用語の定義 この規格の中で用いる主な用語の定義は、JIS L 1021の2.(用語の定義)による。

3. 試料・試験片の採取及び準備 JIS L 1021の3.(試料・試験片の採取及び準備)による。

4. 試験条件 JIS L 1021の4.(試験条件)による。

5. 試験の種類 試験の種類は、次のとおりとする。

(1) 短時間・中程度の静的荷重による厚さ減少

(2) 繰返し圧縮による厚さ減少

(3) 動的荷重による厚さ減少

(4) 摩擦を伴った動的荷重による厚さ減少

6. 短時間・中程度の静的荷重による厚さ減少 中程度の静的荷重が敷物に短時間加わる場合の厚さ減少の測定は、次による。

(1) 装置及び器具 試験に用いる装置及び器具は、次のとおりとする。

(1.1) 静的荷重試験機 厚さ測定器及び上下に移動できる表面が平滑な円形の加圧子を装備し、次の性能をもつもの。

(a) 1.96 kPa{20 gf/cm<sup>2</sup>}又は3.92 kPa{40 gf/cm<sup>2</sup>}の標準圧力下での厚さ測定と200 kPa{2.2 kgf/cm<sup>2</sup>}の荷重を